



2004（平成16）年4月15日
株式会社アキュラホーム
アキュラネット

**住宅に欲しい設備 20 項目を搭載して坪 29.8 万円（税込み）
自由設計オール電化住宅「KIREI（キレイ）」の発売について
～ 顧客主導による住まいづくりの新しい形「Easy Self Planning System」も実施 ～**

株式会社アキュラホーム（住所：埼玉県さいたま市大宮区、社長：宮沢俊哉）およびアキュラネット（注1）各社はこのたび、環境にやさしく経済性にも優れたオール電化住宅で、しかも住宅に欲しい設備調査の人気アイテムである床暖房、食器洗い機、ペアガラス等の20項目（注2）を搭載して坪単価29.8万円（税込み）から実現できる、**自由設計オール電化住宅「KIREI（キレイ）」**を4月23日から発売いたします。

これにともない、4月23日（金）より6月27日（日）までの約2ヶ月間、アキュラネット全国一斉家づくりプロジェクト Vol.12（注3）として「**オール電化住宅フェア**」を開催し、先着300棟に特別仕様商品を販売いたします。

本プロジェクトでは、さらにフェアに来場された新築予定のお客様に、希望の家をシミュレーションできる「ホームシミュレータ」を無料で配布し、家族と一緒に楽しみながらマイペースで家づくりの夢を育んでいける新しい形の家づくりシステム「Easy Self Planning System」も併せて実施いたします。

< 新商品の概要 >

新商品「KIREI（キレイ）」は、『キレイに暮らす。キレイで暮らす。』を基本コンセプトとして、クリーンで快適、安心であり、光熱費も節約する「オール電化」に、新築住宅にほしい設備の人気アイテムを搭載した満足度の高いお得な「自由設計オール電化住宅」となっています。

加えて、全国で先着300棟に対しては、特別限定仕様として、無垢ドア、コーディネートされたカップボード、直輸入のオリジナルクローゼット収納システム、防火性能に優れた16ミリ外壁材または豊富なデザインから選べる14ミリ外壁材を搭載し、より充実した装備といたしました。



< 発売の背景 >

近年、地球温暖化などの環境への配慮や、安全、快適などの意識の向上から、火を使わないオール電化住宅に関心が集まっています。特に、料理中に火を出さない安全性、空気が汚れない清潔感、キッチンの室温が上がらない快適性、災害時の復旧の速さ等、多くのメリットが認識されるに伴い、全国の住宅全体に占めるオール電化の比率が高まっています。しかしながら、オール電化住宅はコスト的にまだ高価であるという認識が普及拡大へのネックともなっています。

今回アキュラネットでは、単に環境に優しいだけでなく「より良い住宅を適正価格で供給する」というコンセプトのもとに全国一斉で家づくりプロジェクトを実施し、123社のスケールメリットを活かすことで低価格化を実現しました。

「KIREI（キレイ）」及び、今回の全国一斉家づくりプロジェクト「オール電化フェア」の特長は以下の通りです。

自由設計オール電化住宅「KIREI（キレイ）」の特長

1 「自由設計オール電化住宅」で坪単価 29.8 万円（税込み）からと低価格を実現

フルオートタイプ省エネ給湯器エコキュートやIHクッキングヒーターを標準で搭載した自由設計オール電化住宅です。しかも価格は、アキュラネット全国一斉家づくりプロジェクト参加工務店 123 社の共同による「期間を限定した住宅部資材の大量一括仕入れ」「部材の直輸入」「開発費や宣伝費等の分担」等、コラボレーションのメリットをフルに活かすことにより、税込 29.8 万円からと適正価格を実現しました。

2 住宅にあったらうれしい人気設備 20 項目を標準搭載

全国のユーザ調査による住宅にほしい設備 20 項目を標準で搭載したことで、さらにお客様の満足度が高い住宅となっています。

主な搭載設備は以下の通りです。

床暖房、食器洗い乾燥機、ペアガラス、浴室暖房換気乾燥機、豪華スライド式キッチン、バリアフリー仕様ユニットバス、温水洗浄便座、シャンプードレッサー、断熱玄関ドア、高級デザイン外壁（18種類）、IHクッキングヒーター、フルオートタイプエコキュート、等

3 オール電化で年間光熱費を約半分に節約可能

家庭の消費エネルギーの3割を占める給湯にフルオートタイプのエコキュートを採用し、夜間電力の活用等でランニングコストを従来のガス給湯器（LPガス使用）の最大1/12（ ）に節減。また、熱効率が90%と高効率で強火の料理も可能なIHクッキングヒーターの使用等により、トータルの年間光熱費を約半分に節約できます。

（ ）試算条件：JRA（日本冷凍空調工業会）ヒートポンプ給湯器の消費電力量の計算容量による（60KHz 地域）
・年間の給湯負荷は、東京地区での4人家族を想定したIBEC Lモード（4,117.8Mcal：4,788.1kW・h/年）で計算。一般家庭の冷房費、照明その他のエネルギー消費量は（株）住環境計画研究所「家庭用エネルギー統計年報」1998年度による。各燃料のコストは「灯油・LPG価格の経済産業省消費者モニター調査」（平成14年1月）「原材料調整制度に基づくガス料金の変更について」（資源エネルギー庁・平成14年4月）「省エネルギーハンドブック」による。

4 先着 300 棟に、特別仕様としてさらに充実した 4 装備を提供

全国で先着 300 棟に対して特別限定仕様として、無垢ドア、キッチンにコーディネー
トされたカップボード、アキュラネットオリジナルの直輸入クローゼット収納システム、
防火性能に優れた 16 ミリまたは豊富な種類から選べる 14 ミリ外壁材も搭載し、より充
実した装備でご満足いただけるものといいたしました。

5 マイペースで新しい家づくりを楽しめる「ホームシミュレーター」を無料提供

来場された新築予定の方に、家づくりのシミュレーションが簡単におこなえる「ホー
ムシミュレーター」を無料提供いたします。これを用いることでマイホーム作りのスタ
ートをビルダーに頼ることなく、パソコンで家族と一緒に楽しみながら、プランニング
がおこなえます。そして、メール等でビルダーとやり取りする中で、家づくりの夢を成
長・実現していくことが可能となります。

以上

(注 1) アキュラネット

アキュラシステムを導入した全国の地域ビルダー・工務店を結ぶ組織として 1998 年
12 月に発足。(財)日本住宅・木材技術センターの「新世代木造住宅供給システム認定」
による供給ルールにのっとり「新世代ハウス」を供給する全国ネットワークです。(事務
局は㈱アキュラホーム内)会員数は約 600 社で、2002 年度の木造住宅総受注棟数は 6,631
棟、累計では 19,000 棟。住宅 F C・V C 等の中で日本最大級の組織です。技術力のある
地域工務店・ビルダーが集まることでスケールメリットを創出し、加えて第三者機関に
よる工事検査や住宅保証制度による保険、建設前の地盤調査等、大手ハウスメーカーに
匹敵する安心の制度を確立し、高性能住宅「新世代ハウス」の普及に努めています。

(注 2) 住宅に欲しい設備調査の人気アイテム 20 項目

リクルート社「注文住宅と住宅設備に関する動向調査」による。住宅建築予定者が欲
しい品目の中から家電製品等を除く住宅設備 20 項目を選出しました。

内容の一例は、以下の通りです。

システムキッチン	94.3%	全自動給湯器	84.6%
クローゼット収納	92.1%	バリアフリー仕様商品	83.7%
断熱窓(ペアガラス)	90.0%	食器洗い機	82.8%
温水洗浄便座	89.4%	断熱ドア	81.7%
排水性の高い床	88.5%	洗髪洗面化粧台	80.8%
引き出し式収納	87.0%	浴室暖房換気乾燥機	77.8%

(注 3) 家づくりプロジェクト

アキュラネットでは、地域工務店・ビルダーが、合理化技術や情報を共有することで
コストを削減し、さらに全国ネットワークによるスケールメリットで一社単独のデメ
リットを解消、高品質で低価格な住宅供給を行ってきましたが、2001 年からは、ネッ

トワーク全体のコラボレーション（協業）体制による新しい住宅供給モデルとして「家づくりプロジェクト」を展開しています。合理化技術や情報ツール、広告宣伝等を共有しながら、直接施工による中間マージンの排除、販売期間・棟数を限定した大量一括仕入れの実施、ＩＴ（情報技術）の活用などによって、住宅供給におけるトータルプライスダウンを実現しました。

今回のプロジェクトには 123 社のアキュラネット会員が参加しています。